

北海道函館商業高等学校創立百二十年周年記念協賛に関する  
趣 意 書

謹啓 同窓生の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、母校北海道函館商業高等学校は、明治十九年に地域や経済界の強い要請により、商業人の育成を目的に北海道で最初の公立商業学校として設立されました。以来、「士魂商才」を校是とし、建学の精神は時代の風雪を乗り越えて今日まで脈々と受け継がれております。

現在は、社会の情報化・国際化・サービス化に対応する商業教育を推進すべく全日制課程には「国際経済科」「情報処理科」「流通ビジネス科」定時制課程には「事務情報化」を設置し、社会のニーズに応えた教育を行っております。

また、同窓生は三万三千人を超え、郷土函館はもとより道内・道外においても経済界を始め各界で活躍しており、社会で大きな役割を果たしています。さらに、平成十八年には、道内の公立高等学校として最古の歴史と伝統を誇る、母校北海道函館商業高等学校は創立百二十年を迎えることになりました。

つきましては、この節目に年あたり、協賛会といたしましては左記の記念事業を計画しておりますが、この事業を遂行するにあたっては多額の費用が必要となりますので、函商同窓生の皆様の温かいお力添えがなければなりません。

なにとぞ、趣旨をご理解頂き、ご援助・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。敬 白

記  
協賛記念事業

- ・ 記念式典・記念祝賀会 平成十八年十一月三日（金）
- ・ 記念碑建立（現校舎）
- ・ 五稜郭校舎跡モニュメント修復
- ・ 記念写真集（函商百二十年の歩み）発行
- ・ 記念小冊子発行
- ・ 同窓会員名簿発行

平成十七年七月吉日

北海道函館商業高等学校

同 窓 生 各 位

北海道函館商業高等学校  
創立百二十年周年記念協賛会  
会 長 小田桐 隆 三  
副会長 濱 田 守  
副会長 原 允 子  
副会長 住 山 悟  
副会長 宮 腰 佳 樹